

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																								
旭川福祉専門学校	昭和51年7月9日	三宅 良昌	〒071-1496 北海道上川郡東川町進化台785番地3 (電話) 0166-82-3566																								
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																								
学校法人北工学園	昭和51年7月9日	磯田 憲一	〒071-1496 北海道上川郡東川町進化台785番地3 (電話) 0166-82-3566																								
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																							
教育・社会福祉	教育・社会福祉専門課程	介護福祉科	平成7年1月23日 科学省認定	文部 -																							
学科の目的	本学科は学校教育法に基づき、「敬天愛人」の建学の精神に基づく人間教育を基本として、介護従事職に必要な実践的かつ専門的な知識と技術をもった、介護福祉分野に貢献できる、人材の育成を目的とする。																										
認定年月日	平成〇年〇月〇日																										
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																				
2年	昼間	92	51	31	10	0	0																				
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																						
160人	88人	45人	7人	7人	14人																						
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 授業科目の成績評価は試験、レポート、履修状況等を総合的に勘案して行い、各科目ごとの基準についてはシラバスに示す。																							
長期休み	■夏季:7月下旬～8月中旬 ■冬季:12月下旬～1月中旬 ■学年末:3月中旬～4月上旬		卒業・進級条件	本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は学則のとおりとする。																							
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 臨床心理士の専任教員が学生相談室を担当		課外活動	■課外活動の種類 ボランティア活動、学生自治会 ■サークル活動: 有																							
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(令和元年度卒業生) 介護保険施設、障害者支援施設 ■就職指導内容 就職ガイダンスを実施、履歴書指導、個別面接指導 ■卒業生数 32 人 ■就職希望者数 31 人 ■就職者数 31 人 ■就職率 100 % ■卒業者に占める就職者の割合 : 96.875 % ■その他 ・進学者数: 0人 ・就職を希望せず家事手伝いを希望 1人 (令和 元 年度卒業生に関する 令和2年5月1日 時点の情報)		主な学修成果(資格・検定等)※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和元年度卒業生に関する令和2年5月1日時点の情報) <table border="1"> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> <tr> <td>介護福祉士</td> <td>②</td> <td>32人</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄 (例)認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等				資格・検定名	種	受験者数	合格者数	介護福祉士	②	32人	31人												
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																								
介護福祉士	②	32人	31人																								
中途退学の現状	■中途退学者 4名 ■中退率 5% 平成31年4月1日時点において、在学者81名(平成31年4月1日入学者を含む) 令和2年3月31日時点において、在学者77名(令和2年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 4名中1名は父親の体調不良によりすぐに家計を支えたいとの強い希望で、残り3名は学業不振によるもの。 ■中退防止・中退者支援のための取組 入学時から、学期の区切り毎に教員が学生に個別面談を実施。経済支援他必要な支援について学科教員と学校で協議して支援している。																										
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 特待生試験による校納金免除制度(2年間 全額 70万円 40万円 20万円 入学金10万円) ■専門実践教育訓練給付: 非給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																										
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																										
当該学科のホームページURL	http://www.hokko.ac.jp/kyokufuku																										

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

- (1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について
- ①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。
- ②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まれません。
- ③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

- ①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいいます。
- ②「就職」とは給料、賞金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う)。
- (3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。